

枕崎市 令和7年9月号 地域学校協働活動だより

パソコンで検索 枕崎市地域学校だより 検索

スマホで読み取り



発行
枕崎市
教育委員会
生涯学習課

「地域学校協働活動だより」は枕崎市のホームページにも掲載されています。スマホで読み取ったりパソコンで検索して、カラー写真付きの記事をご覧ください。

～巫女舞や灯籠の奉納など～ 市内各地域で六月灯が開催

持ち寄って奉納し、無病息災を願う行事です。おおむね7月に行われますが、旧暦では6月に行われていたので「六月灯」と呼ばれています。

枕崎市では市内各地域の11の神社で六月灯が行われ、子供たちが灯籠を奉納しました。それぞれの神社で様々な催しが行われ、色々な出店もあり、多くの人出で賑わっていたようです。

枕崎神社では7月23日に行われ、来春の社殿再建の機運を盛り上げようと、枕崎小1名、枕崎中3名の児童生徒による巫女舞が奉納されました。鹿児島県神社庁の伶人(れいじん)の方々による雅楽の演奏に合わせて浦安の舞を厳かに披露しました。



金山の大山祇(おおやまづみ)神社に奉納された子供たちが作った灯籠

7月28日に行われた南方神社の六月灯では、本殿修繕のために敷地内の護国神社に移されていた御神体を本殿に運ぶ「正遷座祭」がありました。また、六月灯恒例の地元の中学、高校生3名による巫女舞(浦安の舞)も奉納されました。



枕崎神社で披露された小中学生による巫女舞

～宮沢賢治の世界を音楽で楽しむ おはなし会～ 枕崎市立図書館

枕崎市立図書館では「宮沢賢治の世界を音楽で楽しむおはなし会」が、7月25日に行われ、妙見保育園の学童の子供たちなど約60名が参加し、音楽劇『猫の事務所』を楽しみました。このおはなし会は、俳優でシンガーソングライターの南谷朝子さんが全国で行っている「絵本仕掛けの音楽会」を上演したもので、市立図書館では5回目の公演になります。

「ぜいたく猫」の登場で大盛り上がり

『猫の事務所』は、いじめをテーマにした社会風刺と弱者への深い共感を著した物語ですが、子供たちは猫に扮した出演者の演技に引き込まれ、「かま猫」が手帳を取り上げられていじめられた時には、子供たちから「返せ！返せ！」のコールが起きたほどでした。上演後は「かま猫」に扮した大きな猫のぬいぐるみと子供たちが触れ合って、みんな笑顔でお別れをしていました。



猫に扮した迫真の演技に引き込まれる

～地域の高齢者から戦争についての話を聞く～ 立神小学校

立神小学校では8月1日の出校日に、地域の高齢者を学校に招いて6年生38名が戦争についての話を聞きました。立神小学校で毎年取り組んでいる行事で、立神地区公民館の青少年講座の一つにもなっています。この日は、立神校区老人クラブ連合会の戸床安孝さんと小田弘さん、まくらざき探検隊の北川忠武さんが話をしてくれました。

小田さんは、枕崎空襲や枕崎沖に沈んだ戦艦大和の写真、枕崎が戦災や戦後の台風を乗り越え、人々の力で復興したことをDVDで上映し、北川さんは実際に枕崎を空襲した飛行機の模型を見せて被害の大きさなどを説明してくれました。

戸床さんは、枕崎空襲・枕崎台風・復興への歩みが簡潔に書かれた資料を配布しながら、子供たちに分かりやすく説明し、「私たちの先輩達は、戦争や枕崎台風の被害から立ち上がって枕崎を復興した。先輩達の苦勞と努力で現在の枕崎があることを知ってほしい」と熱く語ってくれました。



戦災や戦後復興についてのDVDを視聴する

～ふれあい交流グラウンドゴルフ大会 別府小に歓声響く～ 別府校区

別府校区の恒例行事である「ふれあい交流グラウンドゴルフ大会」が8月16日に開催され、小学生、育成者、高齢者など、41名の参加で別府小学校の校庭が笑顔で満ちあふれました。

今年で24回目の大会で、小学生は3年生から6年生までが参加し、3年生は

狙え！ホールインワン

育成者が同行してのプレーでした。子供たちは、チームに分かれて高齢者からボールの打ち方を教わりながら、笑顔で真剣にプレーしていました。

恒例の別府郵便局提供の「身長・体重当てクイズ」の賞品もあり、和やかな雰囲気の中、参加者は個人・団体の優勝を目指してプレーし、好プレーや珍プレーが見られました。



子供から高齢者まで笑顔でプレー

～夏休みの書道教室を開催して 課題を指導～ 枕崎地区公民館



練習した字に朱墨を入れて指導する

われ、ボランティアの中山香一郎さんが、夏休みの習字課題の書き指導を行いました。

枕崎小の児童7名が参加し、1日目に課題の練習、2日目に清書という日程で、薩摩酒造の「新酒祭り」の出展課題に取り組みました。

3年生以下は「いも」、4年生以上は「新酒」の課題ですが、中山さんが課題の文字と7名の子供たちの名前の手本を書いて、手を取りながら文字を書く指導を行いました。

子供たちはめきめき上達し、清書ではそれぞれが自分でも満足のいく作品を書き上げていました。「新酒祭り」での入選を期待しています。

枕崎地区公民館の青少年講座「書道教室」が、8月6日と7日に枕崎地区公民館で行